

児童家庭分野の制度の動向『制度と狭間』

共催 (公社) 東京社会福祉士会 生涯研修センター

| 8月26日(土) 9:20~17:45 | 8月27日(日) 9:30~17:45 |
|--|---|
| <p>○オリエンテーション ○生活困窮者自立支援制度等と実際 講師：北見万幸氏 (横須賀市福祉部生活福祉課) 1. 福祉事務所の組織と機能 2. 学習支援と生活保護 3. 社会保障の回復 4. 境界層証明 5. ひきこもり支援とその効果</p> <p>ランチオンセミナー 講師 大輪典子氏 (東京社会福祉士会前会長) 『新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン—社会福祉士の養成と方向性—』</p> <p>○児童家庭支援に関する制度と狭間 講師：土橋俊彦氏 (児童養護施設施設長) 星野美子氏 (東京社会福祉士会 成年後見委員会) 和田 忍氏 (東京社会福祉士会 地域包括支援委員会) 1. 児相の実際と狭間 (28条と親権、33条と一時保護)、児童相談所長の未成年後見は多いのか 2. 未成年後見の制度の狭間：履歴のあり方 3. 地域包括ケアマネジメントにおける困難家庭と狭間</p> <p>○多様性を認め合う学校づくり-LGBTを含めた全ての子どもたちのために- 講師：三戸花菜子氏 (NPO 法人 ReBit 教育事業部マネージャー) 1. LGBTの基礎知識 (社会情勢含) 2. LGBTの学生・若者の話 3. LGBT困りごと事例集 4. 今日からできること</p> | <p>○教室における発達障害児支援 講師：吉田有里氏 (東京学芸大学非常勤講師；(株)LITALICO ジュニア事業部スーパーバイザー) 1. 発達障害に関わる法制度概要 2. 教室における支援の観点 ※一部、ニーズにより変更する可能性があります</p> <p>ランチオンセミナー 講師：岩金俊充氏 (山口県チーフ SSW スーパーバイザー) 『SSW 事業運用におけるシステムスーパービジョンとしてのマニュアル作成』</p> <p>○制度と実践の狭間～困難事例への逆転の発想 [リフレミング] ～ 講師：岩金俊充氏 (山口県チーフ SSW スーパーバイザー) 1. 山口県の SSW 事業に関わるチーフ S V 職務 2. 笑いの必要性和アプローチ 3. よくある困難事例 (検討含) ・困難事例における SSWr の姿勢とは ・家族に対する裁判所の情報提供の違いとは ・虐待をする保護者へ子どもの不適切な SNS 動画アップを言うべきか ・鋭くにらみつける保護者との修復的対話とは ・母子のアパート引き払いと県外への段取りとは ・担任の謝罪を父親に聞いてもらうための段取りとは ・刑務所の面談について裁判所と相談するとは ・弁護士との対峙とは ・児童福祉司が断られた後の一時保護の相談とは</p> <p>○オープンダイアログ入門 講師：植村太郎氏 (神戸労災病院 医師) 1. オープンダイアログに関する海外の取組概要 2. オープンダイアログの基本 (未来語りのダイアログ等含) ○全体振り返り演習</p> |
| <p>総合 進行・演習担当 米川和雄氏 帝京平成大学 SSW 教育課程担当講師、足立区・練馬区 SSW 事業スーパーバイザー 東京社会福祉士会スーパーバイザー育成研修 講師</p> | |

対象 社会福祉士、精神保健福祉士、もしくは現に子ども支援に関する職務に従事されている方
 ※当事者相談の場ではありません。研修内容が一部変更になる場合がございます。

費用 2日間：日本社会福祉士会会員 20,000円、非会員 24,000円、1日のみ 12,000円

テキスト 米川和雄編著「スクールソーシャルワーク実践技術」北大路書房 3,500円程度
 ※事前に準備いただきます。研修依頼と同時に申し込みください。

会場 中野サンプラザ 8F 研修室6 東京都中野区中野 4-1-1 (予定)
 (JR/東西線 中野駅 北口 徒歩4分)

申込 2017年4月1日より受付 パソコン受信可能なメールにて下記事項を送信しお申し込み下さい。確認後、お振込み等の案内をメールでお知らせします。メール送信して5日を経過しても返信のない場合はご連絡ください。締切8月16日； 定員60名

送信内容 ①氏名、②社会福祉士有無、③日本社会福祉士会会員番号、④所属、⑤希望研修(1日、2日)、
 ⑥テキスト購入の有無 連絡先 ymkenko@yokohamaymca.org (担当 奥田)

YMCA 福祉専門学校 神奈川県川崎市多摩区登戸 3032-2 電話：046-223-1441